

2013年7月1日

第667回 本委員会の主要議題と概要

日本化学繊維協会

日本化学繊維協会（会長 日覺 昭廣 東レ株式会社 代表取締役社長）では、本日 11 時より第 667 回 本委員会を開催しました。

主要議題およびその概要は以下の通りです。

1. 正副会長の交代について

任期満了に伴い、2012 年度の坂元会長、安江副会長が退任し、2013 年度会長に日覺 昭廣 東レ株式会社 代表取締役社長、副会長に伊藤 文大 株式会社クラレ 代表取締役社長、越智 仁 三菱レイヨン株式会社 代表取締役社長、専任副会長に上田 英志 理事長が選任された（上田副会長は再任）。

任期は 2014 年 6 月 30 日までの 1 年間。

2. 2012 年度「化学繊維ミル消費量の調査」結果

2012 年度「化学繊維ミル消費量調査」結果について、調査委員会・市場調査分科会・福原主査（ユニチカ株式会社 東京総務部 グループ長）より報告があった。

2012 年度の化学繊維ミル消費量は、前年度比 3.1%減の 86.6 万ト。国産品・輸入品別では、国産品は 3.1%減の 54.9 万ト、輸入品は 3.0%減の 31.7 万トとともに減少した。輸入品比率は 37%と前年度比横ばいであった。用途別では、衣料用 10.6%減の 18.2 万ト、家庭・インテリア用 2.0%増の 38.1 万ト、産業資材用は 4.3%減の 30.3 万トとなり、用途別比率は衣：家・イ：産＝21：44：35 と衣料用で 2 ポイント下落、家庭用で 2 ポイント上昇であった。

3. 高機能・高性能繊維市場調査報告

2012 年度の調査テーマとして実施した「高機能・高性能繊維市場調査」について、調査委員会・調査 WG（主査：ユニチカ株式会社・福原吉幸 東京総務部 グループ長）より報告があった。この調査では、日本が得意とする高機能繊維、高性能繊維を調査対象として取り上げ、①日本及び、中国を中心とした海外の高機能織

維、高性能繊維の実態調査、②今後、日本の高機能繊維、高性能繊維を海外で展開する、又は日本市場で海外品に対して優位性を維持するための課題・問題点の抽出等を行った。本調査は（一財）カケンテストセンターとの共同調査として実施した。調査を通じて、高機能繊維分野、高性能繊維分野とも、日本および中国市場では将来的な需要拡大が期待できる一方で、海外市場での高機能繊維の浸透度、高性能繊維での中国の急速なキャッチアップなどから、さまざまな対応が必要である。

4. 第9回アジア化繊産業会議の開催概要について

第9回アジア化繊産業会議は、タイ化繊協会（TMFA）の主催により、本年5月16日～17日に、タイ・バンコクのプラザアテネバンコクホテルにて開催された。出席者は、日本からは坂元化繊協会会長（当時）を始め30名、9カ国・地域から総勢260名が参加した。

今回の会議の意義としては、2011年の第8回化繊会議以降、欧州景気に端を発する世界的な景気後退、原料価格の変動、環境保護意識の高まり、アジア新興国の急速な経済成長などアジアの化繊産業を取り巻く事業環境が大きく変化している中、2016年の合繊需給ギャップの深刻さについて共通認識が得られたことである。

また、将来的な需給ギャップが予測される中、世界の化繊生産の90%近くを占めるアジアの化繊業界が、将来の健全な発展のために、量的拡大を目指すだけでは難しく、アジア市場の高度化、質的变化に対応し、内需の用途開発、とりわけ産業用の用途開発の重要性、製品の高付加価値化、差別化の重要性で認識が得られたことが意義としてあげられる。

5. 日仏繊維協力WGについて

日仏繊維協力WG準備会合、B to Bミーティング（日本の繊維素材とフランス加工技術のマッチング）開催等を主な内容として、6/16（日）～23（日）の8日間、フランス（パリ、リヨン）に訪問団を派遣した。訪問団は片岡進・経産省繊維課長を団長として、計22名（経産省2名、化繊協会（化繊7社16名、協会事務局2名、大学・学会関係2名））が参加した。日仏繊維協力WGは、第2回WG開催に向けた準備会合として開催し、日仏政府と繊維業界の産学関係者（実務クラス）が集い、協力手法と進め方等について両国の考え方を持ち寄って協議した。この他、フランスのテクニカルテキスタイル・クラスターである“Techtera（テクテラ）”や“UpTex（アップテックス）”、及びこれらのクラスターの会員企業等とのB to B

ミーティングや懇談会、研究機関の訪問などを行い、テクニカルテキスタイル分野での交流を深めた。

6. 2013 年度協会活動テーマについて

※詳しい内容をお知りになりたい場合はご連絡ください。

担当：日本化学繊維協会 技術グループ（03-3241-2312）

以上